

導入事例

株式会社アイウィーヴ

秋田県大館市役所様

ひかり電話ゲートウェイ iGW-N01

ひかり電話を「iGW-N01」で收容し、既存 Asterisk 内線網のフレッツ光ネクスト対応を実現

庁舎間の内線化を含む Asterisk 内線網を自力で構築し、IT 業界の注目をも集めた大館市役所は、B フレッツサービス提供終了予定を機に既存 Asterisk 内線網のフレッツ光ネクスト対応を決定。アイウィーブのひかり電話ゲートウェイ「iGW-N01」50 チャンネルを導入しました。

課題

既存 Asterisk 内線網の、スムーズなフレッツ光ネクストへの接続を実現するために

2008 年 6 月、大館市役所は庁舎間の内線化を含む Asterisk 内線網を、発案者の中村氏を中心に自力で構築しました。

同内線網は今まで運用が継続しており、中村氏は今現在も保守担当として活躍されています。



市民部 税務課 中村芳樹 氏

「当時、庁舎間通話に公衆回線を使用していたため、多大な電話料金が発生していました。交換機の更新時期が迫っていたこともあり、内線化を含めたシステムのリプレースを検討しましたが、レガシー PBX では費用が高額となり、断念せざるを得ませんでした」(中村氏)

経費を抑えるため、中村氏は職員提案制度でオープンソースソフトウェアの Asterisk による内線網構築を提案しました。ネットワークの敷設からシステム保守までを市職員の手で実現した大館市役所は、Asterisk コミュニティや IT 業界の注目も集めました。

「地元業者をあたったのですが、Asterisk を扱った実績がなく尻込みされてしまいました。自分たちで構築するしかありませんでした」と中村氏は当時を振り返ります。

こうして運用されてきた Asterisk 内線網ですが、B フレッツのサービス提供終了が予定されていることもあり、大館市役所では 2015 年度中のフレッツ光ネクスト対応を決定します。

「フレッツ光ネクストひかり電話の対応製品を探していたところ、『iGW-N01』に目がとまりました。NTT 検証環境で確認済みという点も採用の後押しとなりました」(中村氏)

導入の経緯

NTT 東日本の検証環境で検証を行い、フレッツ光ネクストひかり電話サービスで利用できることを確認済みの点が決め手

フレッツ光ネクスト対応にあたり、大館市役所では当然のことながら、既存の Asterisk 内線網を継続利用することを前提としていました。「iGW-N01」は Asterisk に対応しており、この要件に合致していました。

また、Asterisk 内線網を自力で実現した大館市役所が、フレッツ光ネクスト対応にあたって、アイウィーブの iGW-N01 を採用した背景には、同製品が NTT 東日本の検証環境で検証を行い、NTT 東日本・西日本のフレッツ光ネクスト等のひかり電話サービスで利用できることを確認済みである点が大きな影響を与えたといえます。

「市役所への導入ということで、裏付けがあるのは大きなポイントでした。コスト面でも、自力で構築するより有利だったため、採用を決めました」(中村氏)

導入時の取り組み

フレッツ光ネクストへの切り替えにあわせ、サーバー機器のリプレースと Asterisk のアップデートを実施

フレッツ光ネクストへの切り替えにあわせて、大館市役所ではサーバー機器の増強と Asterisk のアップデートを行いました。上記に由来する問題に対しては、大館市役所らしい解決法がとられました。

「切り替えにあわせて、2008 年から使用していたサーバー機器のリプレースと、Asterisk のアップデートを行いました。Asterisk のバージョンが上がったことで、それまで使用していたプレゼンス管理ソフトウェアが動作しなくなりましたが、自作のツールを作成することで対応しました」(中村氏)

iGW-N01 を使用したフレッツ光ネクストのひかり電話への接続は非常に容易であり、導入時間も抑えることが可能です。大館市役所の場合には、その分をツール作成等の創造的な仕事に振り分けることができました。

「フレッツ光ネクストへの接続自体は iGW-N01 を導入することで、非常に簡単に行うことができました」(中村氏)

導入の効果

低コストでスムーズにフレッツ光ネクストへの接続を実現。また、ルーターのレンタル費用が不要に

製品導入の効果としてはまず、フレッツ光ネクストへの容易な接続があげられます。iGW-N01 は NTT 東日本の検証環境で検証を行い、NTT 東日本・西日本のフレッツ光ネクスト等のひかり電話サービスで利用できることを確認しているため、スムーズな接続が可能です。

「iGW-N01 を使用してのフレッツ光ネクストひかり電話への接続は大変スムーズでした。現時点で問題等は発生していません」(中村氏)

また、iGW-N01 は、ひかり電話ルーターなどの外部機器を必要としません。

「NTT のルーターが不要となり、レンタルを停止しました」(中村氏)

今後の展望

300 チャンネル規模、長期連続安定稼働の実績に基づく品質に期待

iGW-N01 は長期に渡り連続して安定稼働している実績を持ち、また 300 チャンネル規模での運用も行われています。

「iGW-N01 は非常に大きな規模での運用実績があるとお聞きしています。今後も安定的な稼働をしてくれるものと考えています」(中村氏)

大館市について

- ・ 秋田県大館市
- ・ 2005 年に 1 市 2 町が合併(分庁舎制を採用)
- ・ 人口 約 7 万 5 千人
- ・ 市役所職員数 約 650 人



市役所内のらせん階段

取材日:2015年7月30日

この事例に関する製品

Asterisk FreeSWITCH 対応 ひかり電話ゲートウェイ iGW-N01

ひかり電話への VoIP システムの接続を可能とする、ゲートウェイ・ソフトウェアモジュール。

NTT 東日本の検証環境との接続試験(テストベッド試験)により、NTT 東日本および NTT 西日本のフレッツ光ネクスト等のひかり電話サービスと接続可能であることを確認しています。

ご購入前に、実際に試用していただくことが可能です。

Asterisk FreeSWITCH 対応 ひかり電話ゲートウェイ iGW-N01

<http://iweave.jp/iGW-N01/>

